

プログラム

第1日目 2023年11月18日（土）

13：00～13：10 開会のあいさつ（1-316 教室）
本間生夫 理事長、松村京子 大会長

13：15～15：45 一般公開シンポジウムI（1-316 教室）
「発達障害と情動—基礎から臨床まで—」
総合司会 西丸広史（富山大学学術研究部医学系 教授）

発達障害の動物・細胞モデルからわかったこと
内匠 透（神戸大学大学院医学研究科 教授）

発達障害と対面コミュニケーション：脳機能画像的アプローチ
定藤規弘（立命館大学総合科学技術研究機構 教授）

睡眠と発達
谷池雅子（大阪大学大学院連合小児発達学研究科 附属子ども心のこころの
分子統御機構研究センター 特任教授（常勤））

16：00～17：15 会員研究発表

会員研究発表

第1会場 (1-316 教室) 座長 渡辺 茂 (慶應義塾大学 名誉教授)

1. 16:00

情動刺激による顔面皮膚温度変化と表情表出の関係

中山友月 (富山大学医学薬学教育部)

堀 悦郎 (富山大学学術研究部医学系行動科学)

2. 16:15

若齢女性のプラセボ効果の低下は、無害刺激の予告に対する右背外側前頭前野の応答低下と関連する

岩間雄大 (富山大学システム情動科学)

高本考一 (東亜大学人間科学部)

日比大亮 (富山大学麻酔科)

西丸広史 (富山大学システム情動科学)

松本惇平 (富山大学システム情動科学)

瀬戸川剛 (富山大学システム情動科学)

西条寿夫 (富山大学システム情動科学、東亜大学人間科学部)

3. 16:30

幼少期の育児放棄が児の攻撃性に与える影響とその機序：母子分離モデルによる知見

太田健一、荒木千尋、氏原英敏、鈴木辰吾、大給日香里、桑井大輝、三木崇範

(香川大学医学部 形態・機能医学講座 神経機能形態学)

4. 16:45

D-セリンシグナルと成体海馬神経新生の阻害による遠隔恐怖記憶の抑制

森 寿、倪 献策、井上 蘭 (富山大学医学部分子神経科学講座、アイドリング脳科学研究センター)

5. 17:00

三叉神経系嗅覚刺激による脳血流反応の解析

森原大智、守屋樹羅 (東京都健康長寿医療センター研究所・自律神経機能研究室、東京農工大学大学院農学府・応用生命化学)

鍵谷方子、内田さえ (東京都健康長寿医療センター研究所・自律神経機能研究室)

第2会場（1-305 教室）

座長 船橋新太郎（京都大学 名誉教授）

1. 16:00

シャードンフロイデ体験の認知・評価が自己嫌悪感に及ぼす影響

岩木莉子、牧 剛史、箕浦有希久（佛教大学教育学部臨床心理学科）

2. 16:15

パブロフ学派気質理論に基づく四類型と自尊感情の関連

箕浦有希久（佛教大学教育学部臨床心理学科）

3. 16:30

不安が呼吸と佇まいに及ぼす影響

高橋康輝（東京有明医療大学保健医療学部）

岸本泰蔵（株式会社ワコール，人間科学研究開発センター）

山本邦子（トータルらいふけあ）

大貫 崇（BP&CO.）

高丸 泰（株式会社村田製作所）

本間生夫（安らぎ呼吸プロジェクト）

4. 16:45

ハープ音楽療法の心理的効果 —健常人による検討—

松井美彩子（昭和大学医学部 生理学講座 生体調節機能部門）

政岡ゆり（昭和大学医学部 生理学講座 生体調節機能部門）

小岩信義（人間総合科学大学人間科学部心身健康科学科）

本間元康（昭和大学医学部 生理学講座 生体調節機能部門）

正路大樹（昭和大学医学部 生理学講座 生体調節機能部門）

阪倉俊介（昭和大学医学部 生理学講座 生体調節機能部門）

稲垣克記（昭和大学医学部 整形外科学講座）

泉崎雅彦（昭和大学医学部 生理学講座 生体調節機能部門）

5. 17:00

絵を通して心に浮かぶ像の変化

門間由佳（東京都立大学人間健康科学研究科）

辻井洋一郎（日本マイオセラピー協会）

木村 徹（木村デザイン研究所）

第3会場 (1-304 教室) 座長 中川敦子 (名古屋市立大学人間文化研究科 教授)

1. 16:00

学生支援における大学教職員のニーズと課題 -A 大学のセミナー報告-

三木祐子 (帝京大学医療技術学部看護学科)

谷本都栄 (帝京大学冲永総合研究所)

梶原祥子 (帝京大学医療技術学部看護学科)

2. 16:15

日本国内における食物依存症の実態調査-京都大学女子学生チャレンジプログラム 2023

Tantely Stephanie Delaine (京都大学大学院情報学研究科)

内藤里佳 (京都大学大学院情報学研究科)

中村美遥 (京都大学総合人間学部総合人間学科)

重田弥音 (京都大学工学部物理工学科)

後藤幸織 (京都大学大学院情報学研究科)

浅岡由衣 (京都大学大学院理学研究科)

3. 16:30

看護系女子大学生のストレスとコーピングに対する実行機能の影響

藤原浩子 (佛教大学大学院教育学研究科生涯教育専攻 博士後期課程)

松村京子 (佛教大学教育学研究科)

4. 16:45

就学前児のセルフレギュレーションが教室での問題行動に及ぼす影響

山本訓子 (関西福祉科学大学健康福祉学部健康科学科)

松村京子 (佛教大学教育学研究科)

5. 17:00

注意解放の困難さと情動の発達について：左右視野での検討

中川敦子、鋤柄増根、二村紀帆 (名古屋市立大学人間文化研究科)

宮地泰士 (名古屋市西部地域療育センター)

第2日目 2023年11月19日（日）

10：00～12：20 一般公開シンポジウムⅡ（1-316 教室）

「不登校の情動的支援」

総合司会 飛田秀樹（名古屋市立大学医学研究科 教授）

学校での心理臨床的支援

五十嵐哲也（愛知教育大学 准教授）

セルフレギュレーション強化による予防的支援

松村京子（本大会長、佛教大学教育学部 教授）

呼吸による支援

本間生夫（本学会理事長、昭和大学 名誉教授／NPO「安らぎ呼吸プロジェクト」
理事長）

だしと情動：食を通じた支援の可能性

近藤高史（近畿大学農学部 教授）

12：20～12：30 閉会のあいさつ（1-316 教室）

船橋新太郎 副理事長